

児童発達支援または放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和 6年 2月 26日

事業所名: ひよこ学級

事業所職員及び保護者の方のご意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。
*ひよこ学級は親子通園で個別療育と集団療育があります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	4	0	0	・限られたスペースではありますが、構造化することでスペースが確保できるよう工夫しています。	48	5	0	0	・落ちつけるスペースです。 ・もっと広さがほしいです。 ・広い場所で思いっきり過ごせて喜んで登園できてます。	
	2 職員の適切な配置と専門性	4	0	0		52	0	0	1	・落ちつける人数です。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	4	0	0	・構造化を行い、子どもたちにわかりやすい環境を提供出来るよう努めています。	51	0	0	2	・特性に応じた配慮がされているように思う。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	4	0	0	・日々の清掃や消毒を入念にし、清潔に心掛けています。	50	3	0	0	・予算の都合もあり、難しい部分もあると思うが、工夫がみられ子どもが意欲的に活動できている。 ・子ども共々心地良いです。	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	4	0	0	・事業計画作成に職員全員が携わり業務改善を進めるための目標と振り返りの意識を高めています。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	0	0	4							

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標											
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見										
業務改善	3	職員	の	資質	の	向上	を	行	う	た	め	の	研	修	機	会	の	確	保		
適切な支援の提供	1	4	0	0	0	52	1	0	0	・家庭の様子や幼稚園・保育所・こども園の様子を確認するとともにフォーマル・インフォーマルな評価を行ったうえで保護者の方のニーズを確認しながら児童発達支援計画を立案しています。	・聞き取りが丁寧で、しっかりとアセスメントして計画が作成されている。 ・びっくりするくらい子どもの特性を見極めたの計画でとても分かりやすかったです。										
	2	4	0	0	0	51	2	0	0	・子どもの持つ困り感を認識し、強みを生かした具体的な支援内容を記載しています。	・小学校にあがるのが不安なので、学校とも連携とってくれたり、つながってくれると助かる。	・就学の子どもさんには支援を引き継ぐ為にサポートブックを作成し提供しています。また、必要に応じて連携を行っています。									
	3	4	0	0	0					・子どもさんの状況に合わせて個別療育とグループ療育を組み合わせた児童発達支援計画を立てています。											
	4	4	0	0	0	52	1	0	0	・児童発達支援管理責任者と各担当が定期的に確認し合い、児童発達支援計画に沿ったものになるよう努めています。また、新たな課題についても随時話し合いを持ち保護者の方にそれを伝達しています。											

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供 (続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案	4	0	0	・グループ療育についてはチームで立案・振り返りを行っています。個別療育については、各担当が主に計画を立てています。						
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	4	0	0	・子どもさんが興味を持って取り組めるよう工夫しています。	5	1	0	1	・幼稚園と連携がとれており、幼稚園の活動がスムーズになされるよう工夫を感じます。 ・毎回、新しい内容も盛り込んで下さっています。 ・いつも色々な課題を考えてくれ、苦手な事にもチャレンジできる。	
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援				非該当						
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	4	0	0	・グループ療育は、立案、前日の打ち合わせ、当日の振り返りを職員全員で行い、子どもさんが安心して過ごせるよう確認を行っています。						
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	4	0	0	・支援後には振り返りを行っています。次にどのような配慮や目標を追加するか確認し合います。また必ず記録を取り子どもさんの様子が確認できるようにしています。						
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	4	0	0	・その日の様子を詳しく記録に残し次回の療育に活かしています。						
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画の見直し	4	0	0	・児童発達支援計画は子どもさんの状況に合わせて必要な内容を盛り込むように見直しています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	4	0	0	・児童発達支援管理責任者と各担任が参加できる体制を整えています。						
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				非該当						
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				非該当						
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	4	0	0	・就学の子どもさんには支援を引き継ぐ為にサポートブックを作成し提供しています。また、必要に応じて連携を行っていきます。						
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	4	0	0	・ひよこ園事業への移行については両事業の職員がケース会議を行い支援内容の引継ぎを行っています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携 (続き)	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	4	0	0	・自閉症スペクトラムの方を主に対象とした医療機関の言語聴覚士にスーパーバイズを受けています。						
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供				非該当					非該当	
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	4	0	0	・行事の取組は行っていませんが、地域の方の子育て外来相談を実施しています。						
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	4	0	0	・契約時に書面を確認しながら詳しく説明しています。	53	0	0	0		
	2 児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	4	0	0	・児童発達支援計画を開示し説明を行っています。またコピーをお渡ししています。	53	0	0	0		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	4	0	0	・親子通園の時には、毎回支援を見ていただいて、特性の理解をはじめ、療育の目的・内容・家庭での関わり方について情報提供・助言しています。	46	4	0	3	・母親の会社システムで土曜日に子どもの様子をみれるようにしてほしい。 ・毎回、先生の方から、気にかけて下さって、子どものことを相談しやすく、有り難いです。	・土曜日の開所は、職員配置の関係で難しい状況ですが、できる限り検討していきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援(続き)	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	4	0	0	・担任職員から発達の状況や特性理解について説明させていただいたり、保護者の方に家庭での様子や幼稚園・保育所・こども園の様子を情報提供していただいたりすることで、共通理解の徹底を図っています。	52	1	0	0	・よく相談させて頂いて感謝しております。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	4	0	0	・保護者の方が相談しやすい雰囲気作りに努め、その都度家庭や幼稚園・保育所・こども園での状況を確認し、助言しています。	50	2	0	1	・おかげさまで、子どもも少しずつ自信がついてきて、成長を感じます。 ・ひよこ学級、園開催の座談会等のおかげで、話し易くなりました。 ・助かっております。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	4	0	0	・同年齢の子どもさんの保護者同士で、座談会を行い情報交換できる機会を設けました。	36	4	2	11	・参加したことが無い為。 ・保護者同士が、交流できる場があってもいいかな？と感じました。 ・参加したことない。 ・参加できずでしたが、交流の機会があっただけいいなと思ってます。	・情報交換できる機会を今後も設けていきます。また参加して頂きやすいよう、回数についても検討していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	4	0	0	・契約時に苦情の窓口を設けていることを説明しています。月々の苦情の有無を入り口のドアに示しています。また、コドモン(ICT)で毎月お知らせしています。苦情があった場合は、内容を検討した解決策もお知らせします。	47	2	0	4	・いつも苦情の有無の連絡をくれ誠実だと思う。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
保護者への説明責任・連携支援(続き)	8	4	0	0	・子どもさんとは支援を通して意思の確認や伝達手段の獲得を支援しています。保護者の方に対してはコドモン(ICT)を活用することで意思の疎通や情報伝達しやすい環境づくりに努めています。	49	2	0	1	・コドモンを通じて等、情報や伝達がいづでも得る事ができる。 ・十分されているので助かっております。
	9				非該当					非該当
	10	4	0	0	・個人情報の取扱いについて契約時に説明し同意書を頂いています。またそこに記載されていない内容についてはその都度同意書にて同意を頂いています。	50	0	0	3	・十分注意されています。
非常時等の対応	1	4	0	0	・コドモン(ICT)の資料室に掲示しています。そのことを契約時に保護者の方に説明しています。また、お部屋にも避難経路の掲示と防犯グッズの準備を行っています。	48	1	0	4	
	2	4	0	0	・消防訓練は月に一回行っています。利用日が訓練時間と重なっている方には参加をお願いしています。また毎月の訓練内容をコドモン(ICT)で配信しています。	47	1	0	5	・参加したことが無い。 ・避難訓練を常日頃されています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の対応 (続き)	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	4	0	0	・虐待防止委員会で研修の内容を決定し、年2回実施しています。研修会を行う事で、職員の意識向上に努めています。						
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画への記載	4	0	0	・保護帽の装着以外身体拘束は行いません。保護帽が必要な場合は保護者の方の同意を得ます。						
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	4	0	0	・アレルギーの有無を確認し、アレルギーのある子どもさんは、医師の指示書のもと対応食の提供を行っています。アレルギー専用のトレーを使用したり食べる場所を分けたりして安全に努めています。						
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	4	0	0	・ヒヤリハット事例があれば終礼で報告したうえで、月に一度職員会でヒヤリハット活動を行い、事業所内での共有の徹底を図っています。						
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					51	2	0	0	・いつもありがとうございます。 ・いつも楽しく通っています。 ・とても楽しみにしているので感謝しております。 ・先生が大好きで楽しみにしている。 ・あきらかに家以外の場所で笑顔が増えました。 ・よろこんで登園して意思表示が少し上手になってきました。ありがとうございました。	・子どもたちの困り感を拾い上げ対応することで成功経験を増やしています。今後も楽しんで参加できるように療育支援を行っていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見
満足度	2 事業所の支援に満足しているか									<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、ひよこ学級、幼稚園が連携をとりながら、子どもの成長をサポートしていただき、感謝しています。 ・大変満足しています。 ・お世話になっております。これからもお願いします。 ・ひよこ学級で本当に成長することが出来ました。ありがとうございます。 ・とても満足しております。ありがとうございます。 ・悪い所はない。 ・年度末に向けて通園の回数が減るのが残念。 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育回数については、キャンセルがあった際コドモンで参加希望の方を募り、回数が少しでも増えるよう対応しています。 ・今後も保護者の皆様に満足して頂けるよう努めてまいります。
					52	1	0	0			